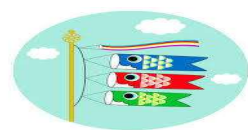


山陽公民館だより



2023年(令和5年)
5月号

第154号 2023.4.21 発行
赤磐市立山陽公民館
〒709-0827
赤磐市山陽1-10
TEL&FAX (086) 955-9777
Mail sanyo-komin@city.akaiwa.lg.jp

御挨拶

今年度、山陽公民館長に就任いたしました。公民館が生涯学習の拠点としての役割を発揮することができるよう、職員と一緒に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

館長 石本康一郎

人生100年時代に向け、年齢や性別を問わず、市民の皆さん一人一人が社会の様々な分野で生き生きと活躍していくためには、生涯にわたって学習に取り組むことが不可欠となっています。山陽公民館においても「生涯学習社会あかいわ」の実現を目指し、皆さんが主体的に学習活動に取り組み、積極的に地域社会づくりに参画できるよう、生涯学習の機会の確保と内容の充実に努めています。

今後も、地域に開かれた公民館として、「つどう・まなぶ・むすぶ」を合言葉に、地域のニーズに応じた学習機会やタイムリーな情報提供、自発的学習活動の援助や地域コミュニティの活性化等に取り組んでまいりますので、御協力・御支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

主催講座＊ご案内Ⅰ

今年も「美わくわくカレッジ」開講します。

第1回：アロマセルフフットケアで
ナチュラルビューティー

＜足をほぐして健康に！＞

日時 令和5年5月16日(火)
午前10時～12時

講師 大谷 見矢子さん
(AEA)認定アロマセラピーインストラクター)

対象 一般：25名
参加費 600円
持ち物 筆記用具・飲み物、タオル、素足になりたくない方は5本指靴下
受付開始 4月24日(月)～

主催講座＊ご案内Ⅱ ■グループ体験講座

「箏(こと)・三絃(三味線)体験」

日時 5月27日(土)
午後1時30分～午後3時30分
講師 原田 順子さん
対象 10歳以上(小学生は保護者同伴)：7名
参加費 無料
持ち物 筆記用具・飲み物 (楽器の用意は要りません)
受付開始 5月8日(月)～

主催講座＊ご案内Ⅲ

■歴史講座「赤磐の人物」～池田 長政を紐解く～

日時 5月30日(火) 午前10時～午前11時
講師 高畑 富子さん(赤磐市文化財保護委員)
対象 一般：25名
参加費 200円
持ち物 筆記用具・飲み物
受付開始 5月11日(木)～

5月行事予定

1	火	週末子ども教室役員会 14:00～
3	水	休館日・憲法記念日
4	木	みどりの日
5	土	こどもの日
9	火	図書ボランティア 9:00～10:00
10	水	休館日
12	金	フラワーボランティア 9:00～10:30
13	土	週末子ども教室 開始式&お楽しみ集会 9:00～11:30
16	火	美わくわくカレッジ「アロマフットケア」 10:00～12:00
17	水	休館日
20	土	週末子ども教室「玉ねぎ収穫とさつまいもを植えよう」 9:00～11:45
23	火	図書ボランティア 9:00～10:00
24	水	休館日
27	土	グループ体験講座「箏曲山陽絃伶会」 13:30～15:30
30	火	歴史講座「赤磐の人物」 10:00～11:00
31	水	チャレンジデー

■ 休館日(毎週水曜日、利用がない日曜日、祝日と12/28～1/4)

週末子ども教室(山陽子どもアイランド)

■3月25日(土)「子ども寺子屋 in 公民館(春)」

子どもたちも春休みに入りましたが、落ちついて学習に臨めました。今回の体験学習は、「プログラミング学習」で、これからの時代に合わせた学習となりました。

低学年は、塗り絵をした後、スマホアプリを使い、その絵を読み込むと3D映像になって画面の中に飛び出してくる不思議な世界を楽しみました。中学年は、ロボットを使った「すごろく」です。どの行動指示カードをロボットに読みこませたら、ゴールにたどりつけるのか?頭を使わないと、最後までたどりつけないというものでした。高学年は、パソコンを使って、プログラミングをし、ロボットを動かす操作方法を学びました。



■3月27日(月)「終了式」

本年度最後の活動となりました。最初に、ボランティアさんの思い出「クイズ」で、この1年間どんな活動をしたかを振り返りました。その後、はさみで切るだけ簡単首飾りを作成し、それを付けて式に臨みます。

次は、思い出シートの記入です。1年間の活動を思い出しながら、「何が一番楽しかったか。」「何が一番思い出になっているか。」を書いていきました。一人ひとりの思い出シートは、最後に全員のシートを集合させた「なかま」シートに変身し、みんなに手渡されます。

次に、「棒パンづくり」の準備をします。式の間に発酵させる為、子どもたちは先に生地を延ばして棒に巻き付けます。馴れたもので6年生はまるで職人のようです。生地を延ばす場所を探している1年生に「ここおいで。」と優しく声を掛けてくれたのも6年生でした。優しい子たちに成長した事を感じさせてくれました。

いよいよ終了式です。とても静かで、よい姿勢で臨むことができた素晴らしい式となりました。

令和4年度もコロナ禍ではありながら、工夫しながら予定していた活動を実施することが出来ました。たくさんの思い出が出来たことを嬉しく思います。



講座報告

■歴史講座「宇喜多直家の国盗り物語」(後編)

講師：塚田 克仁さん 3月20日(月)

講師は歴史愛好家であり、講座は直家に関わった「城」を中心とした内容でした。

世は戦国時代。直家は、世話になった城主や妻の父(義父)の城をだまし討ちや毒殺で攻落させました。その後も、直家は部下に恵まれ、素晴らしい戦略で台頭していきました。明禅寺城の合戦では、鉄砲を使い5千人と少ない中で、相手方2万人に勝利します。そして、いよいよ、岡山城の前身である石山の城を手に入れ、岡山を戦国の表舞台に立たせました。直家は強い家臣団に恵まれ、農民対策や経済対策さらに交通の要所など、岡山における城下町に土農工商がともに住む都市計画を行ったのです。

直家は53歳で病死しましたが、岡山城の初代城主は、直家の子の「秀家」でした。

戦国武将の極悪人の一人と呼ばれている直家ですが、肯定的に語られた「宇喜多直家の国盗り物語」を楽しく聴講することができました。



・満席の会場(ホール)



・講師からの説明

お知らせ 5月31日はチャレンジデー

5月31日(水)はチャレンジデーです。

山陽公民館でも活動クループの皆さんの御協力でチャレンジデーの活動が出来ればと考えています。一般の方々も一緒に参加してみませんか?

